



〔海の状況 (3/16~4/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間を通じて神子平年よりやや高め(平年差0.5℃~1.0℃)からかなり高め(平年差1.0℃~1.5℃)で推移した。(図1)  
※神子平年は、1988年~2017年の神子地先の平均値
- ・米ノ地先の表面水温… 期間を通じて概ね平年並み(平年差±0.5℃)から平年よりはなはだ高め(平年差1.5℃~)の間で推移した。(図2)

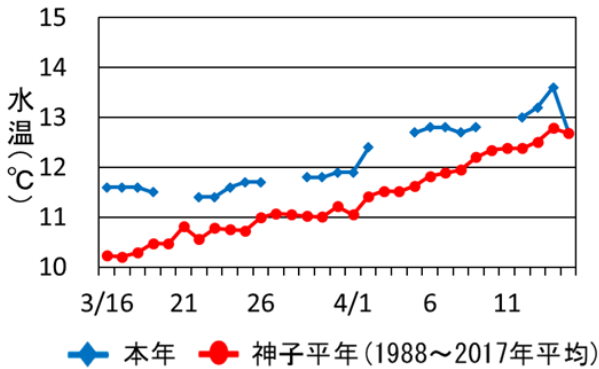


図1 若狭町小川地先における表面水温の推移

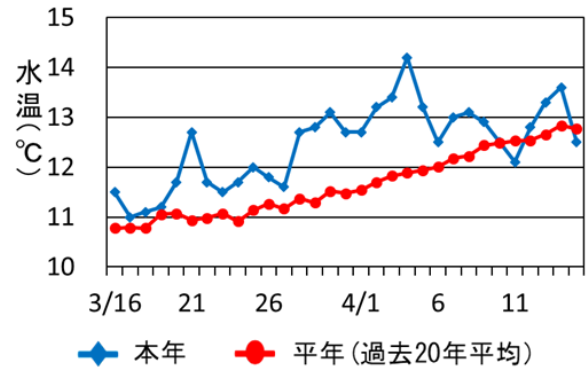


図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

〔若狭湾および周辺海域の海況：3月〕

3月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(水深0m)、水深50mでは、若狭湾沿岸で10℃~12℃と前年より水温が低くなっていた。水深100mでは、若狭湾沖で4℃~10℃と前年より水温が低い範囲がみられた。水深200mでは、若狭湾沖で前年より4℃以下の範囲が離岸していた。(図3)

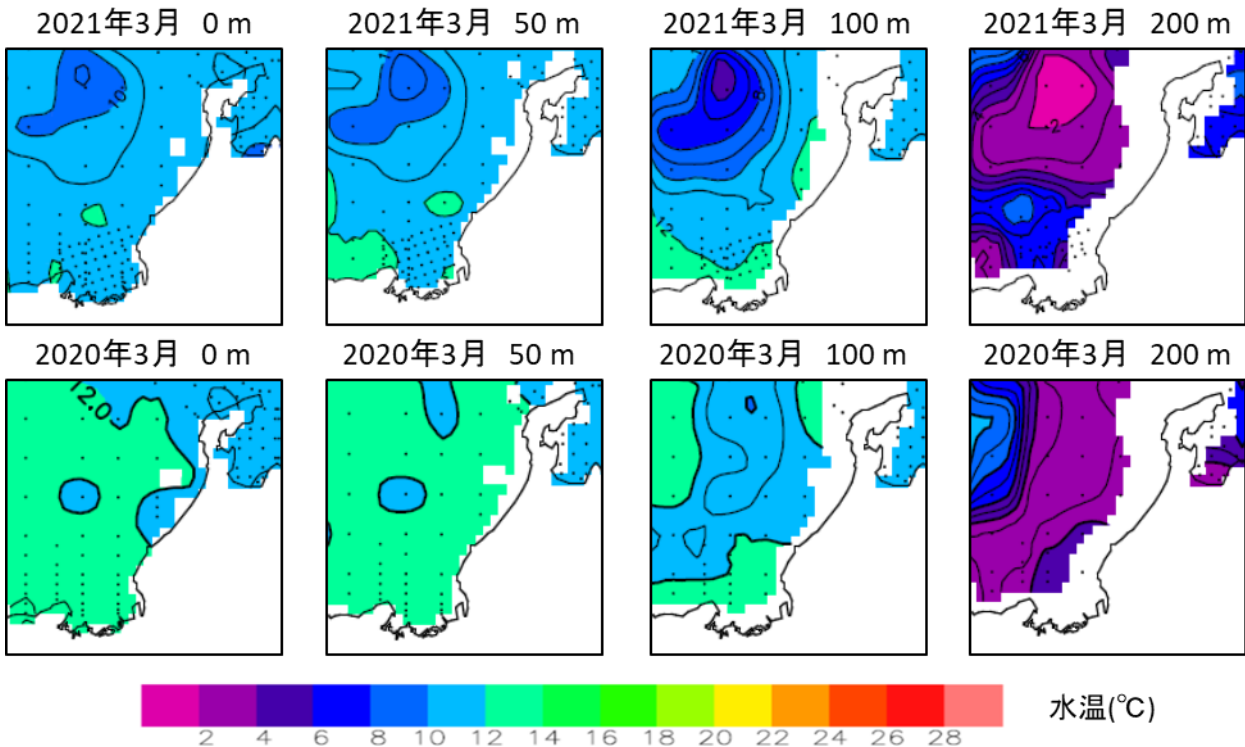


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

## 2021年度 第1回 日本海海況予報

国立研究開発法人 水産研究・教育機構より日本海海況予報（2021年4月中旬から6月）が発表されましたので、福井県周辺海域に関する情報を抜粋してご紹介します。

- ・山陰・若狭沖冷水域の張り出しは、規模接岸状況ともに平年並み。
- ・対馬暖流域の表面水温は、“かなり高め”で経過する。
- ・対馬暖流域の50 m深水温は日本海西部および北部ともに“かなり高め”で経過する。

この予報は、国立研究開発法人 水産研究・教育機構ホームページ (<https://www.2fra.go.jp/xq/>) から閲覧できます。(漁場環境グループ 長島拓也)

### 〔県内の漁模様：3月〕

2021年3月の県内の総漁獲量は602 tで、前年同月を35 t上回った。

#### 〔定置網〕

漁獲量は215 tで、前年同月を104 t上回った。サワラは大きく下回ったが、マイワシ、サバ類は大きく上回った。

#### 〔底びき網〕

漁獲量は285 tで、前年同月を99 t下回った。水ガニ、その他カレイ、スズキ等は上回ったが、アカガレイ、ホタルイカ、ハタハタ等は下回った。

#### 〔釣り・その他〕

漁獲量は102 tで、前年同月を30 t上回った。ヤリイカ、フグ類は下回ったが、ナマコ類、メバル類、カワハギ類等は上回った。

表 主要魚種の漁法別漁獲量(3月)

定置網	(kg)				
魚種名	2021年	2020年	平年	前年差	平年差
マイワシ	105,489	60	30,250	105,430	75,240
カタクチイワシ	811	3,116	2,182	-2,306	-1,372
アジ類	3,729	2,626	9,773	1,103	-6,044
サバ類	31,211	1,034	2,038	30,176	29,172
マグロ類	8,932	6,905	1,741	2,027	7,191
ブリ銘柄計	4,299	4,285	5,551	14	-1,252
(ブリ)	166	2,965	397	-2,799	-231
(ワラサ)	811	525	589	286	223
(ハマチ)	830	508	995	322	-165
(ツバス)	2,491	286	3,568	2,204	-1,078
サワラ	45,189	74,856	45,622	-29,667	-433
サケ、マス	114	72	702	42	-588
マダイ	260	670	303	-410	-43
スズキ	2,086	3,753	3,424	-1,667	-1,337
ヒラメ	398	301	153	97	245
ケンサキイカ	677	159	45	519	633
ヤリイカ	7,844	7,336	2,932	507	4,912
コウイカ	732	631	452	101	280
その他	3,505	5,886	9,305	-2,381	-5,800
合 計	215,277	111,690	114,473	103,587	100,804

底びき網	(kg)				
魚種名	2021年	2020年	平年	前年差	平年差
マダイ	2,108	904	1,081	1,204	1,027
キダイ	2,362	2,179	1,718	183	644
スズキ	8,349	1,632	4,027	6,717	4,321
ヒラメ	2,590	1,713	3,179	876	-589
アカガレイ	54,610	126,836	185,512	-72,227	-130,902
その他カレイ	48,319	34,386	41,234	13,933	7,085
フグ類	2,795	834	921	1,961	1,874
アナゴ	2,099	1,131	3,210	968	-1,111
ハタハタ	19,013	38,895	63,832	-19,882	-44,818
メバル類	812	1,084	1,170	-273	-358

底びき網の続き	(kg)				
魚種名	2021年	2020年	平年	前年差	平年差
ニギス	1,498	1,478	842	21	656
ケンサキイカ	1,866	687	428	1,179	1,438
ヤリイカ	995	261	331	734	664
ホタルイカ	34,584	96,235	56,674	-61,651	-22,090
タコ類	3,275	3,490	4,302	-214	-1,027
ズワイガニ(オス)	18,146	15,367	22,944	2,779	-4,798
水ガニ	33,888	17,918	30,344	15,970	3,544
アカエビ	13,650	14,888	12,850	-1,238	801
その他エビ	5,531	3,709	4,930	1,822	601
その他	28,690	20,107	34,022	8,584	-5,332
合 計	285,180	383,733	473,550	-98,553	-188,369

釣り、延縄、さし網、その他の漁法	(kg)				
魚種名	2021年	2020年	平年	前年差	平年差
(ツバス)	1,629	825	3,027	804	-1,397
マダイ	1,585	1,467	2,707	118	-1,121
キダイ	4,162	2,767	2,149	1,395	2,013
アマダイ	3,846	2,736	3,052	1,109	793
ヒラメ	3,403	3,257	3,040	146	363
その他カレイ	6,682	5,694	13,619	988	-6,937
フグ類	882	1,096	445	-214	437
メバル類	6,216	3,173	9,242	3,043	-3,026
カワハギ類	3,433	1,319	3,107	2,114	326
ヤリイカ	1,681	2,504	4,683	-823	-3,002
コウイカ	1,847	694	798	1,153	1,050
タコ類	4,305	3,402	7,073	902	-2,768
ナマコ類	39,282	28,769	30,350	10,513	8,932
その他	22,843	13,665	45,576	9,178	-22,734
合 計	101,795	71,369	128,867	30,427	-27,072

全漁法	(kg)				
魚種名	2021年	2020年	平年	前年差	平年差
合 計	602,253	566,792	716,889	35,461	-114,637

※1 平年の値は2011-2020年の10年平均です。 ※2 ( )は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。  
 ※3ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。ズワイガニ漁獲量は集計方法の違いにより福井県底曳網漁業協会と異なる場合があります。  
 ※4 ニギスの平年値は2015-2020年の6年平均です ※5 カワハギ類(カワハギ、ウマヅラハギ、ウスバハギ)およびナマコ類の平年値は2014-2020年の7年平均です。  
 ※6 数値は小数点以下を四捨五入しています。

### 〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県：3月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府：3月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県：3月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県：3月中旬～4月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…マイワシ168.5 t、サバ7.5 t、スルメイカ4.6 t、カタクチイワシ2.2 t、マアジ2.1 t、ブリ1.3 t  
 京都府…定置網…マイワシ20.3 t、サバ類13.7 t、カタクチイワシ3.0 t、サワラ類1.0 t、マアジ0.7 t  
 兵庫県…定置網…アジ238 kg、マアジ37 kg、マグロ31 kg、ヤリイカ22 kg、スズキ17 kg、ツバス15 kg、マサバ13 kg  
 鳥取県…まき網…マイワシ40.5 t、マサバ10.1 t、マアジ7.1 t、ブリ類4.3 t、ウルメイワシ3.3 t

(漁場環境グループ 長島 拓也)